

その情報、流出したら手遅れです!!

情報漏えいは、会社にとって大きなリスクです。

情報漏えいは、「ランサムウェア等の外部攻撃」だけではなく、社員による「パソコンやUSBメモリーの紛失・盗難」「機密情報の不正持出」「メール誤送信」等、「うっかり」「不注意」「知らなかった」ことにより、会社に重大な脅威を招く恐れがあります。

身に覚えがない
請求メールのURLを
とりあえず
クリックしたけど...

一斉送信先を
BCCでなく
宛先に入れてメールを
送信しちゃった

会社の機密情報の入った
USBをなくしちゃった

顧客名簿を間違えて
違うところに
FAXしちゃった

個人情報を
会社のホームページに
公開しちゃった

自分のSNSに
お客様の個人情報を
載せちゃった

テキスト&問題集で学んで、防ごう！

社員が「知っていた」「注意していた」ことで、情報漏えいを防げることは多々あります。その知識を「テキスト&問題集」で学び、練習問題集で知識の習得度合いをはかることができます。

また、試験に合格すると「情報セキュリティ技士」の公的資格が付与されます。

【学ぶ】
テキスト&問題集

【試験を受ける】
情報セキュリティ試験

【公的資格の付与】
情報セキュリティ技士

テキスト & 問題集



★ 目次 ★

- 第1章 パソコンの基礎知識
- 第2章 インターネットの基礎知識
- 第3章 情報セキュリティの概要
- 第4章 ビジネスユース
- 第5章 パーソナルユース
- 第6章 関連用語
- 第7章 関連法令
- 第8章 項目別練習問題
- 第9章 模擬試験問題

★ 詳細はこちら ★

<https://excell001.shop23.makeshop.jp>



試験概要

- ◆試験時間：60分
- ◆出題形式：4肢択一
- ◆出題数：50題
- ◆受験手数料：5,350円（税込）
- ◆試験方法：集合形式による紙配布方式
- ◆試験日：5月～3月までの期間（4月実施をご希望の場合はご相談ください）
- ◆試験日・試験会場：認定施設（試験実施施設）が決定
 - ・御社を認定施設（試験実施施設）にご登録いただくことで、試験日時、試験会場を自由に決定することができます。
 - ・御社で試験を実施していただくこととなりますので、①試験会場の準備、②試験の実施、③採点、④試験実施報告 等を行っていただきます。
 - ・試験実施費用として1人当たり2,410円をお支払いします。
 - ・会社や受験者の都合で、試験を複数回行う場合や不合格者の再試験等は、試験問題のパターンを変更しますので、公正な試験を実施できます。

詳細はこちら

★ 試験概要 ★

https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/sinsa_comp/comp.html



★ お問い合わせ先 ★

https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/sinsa_comp/otoiawase.html

